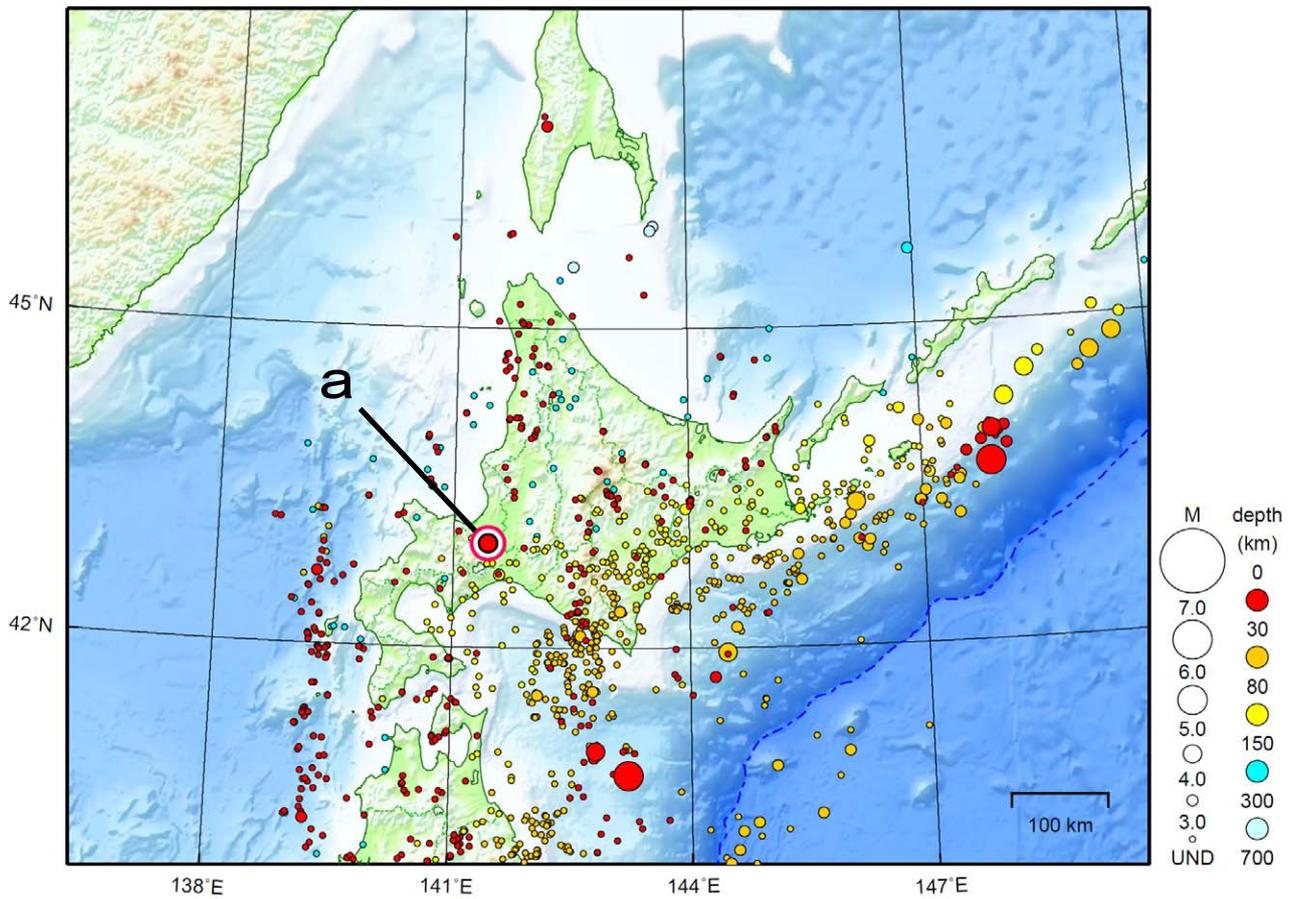


# 北海道地方

2010/12/01 00:00 ~ 2010/12/31 24:00

N=1110



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

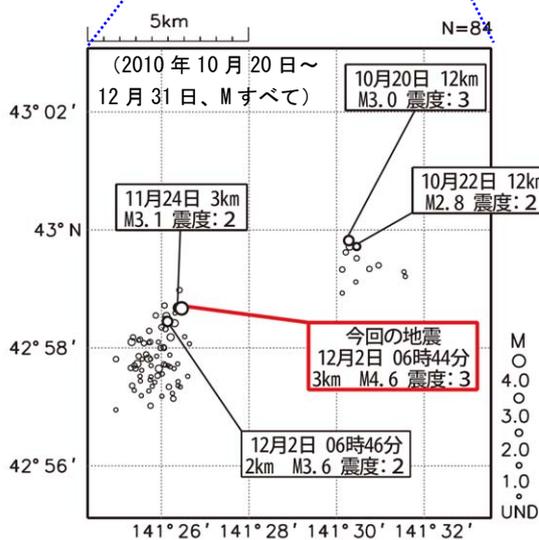
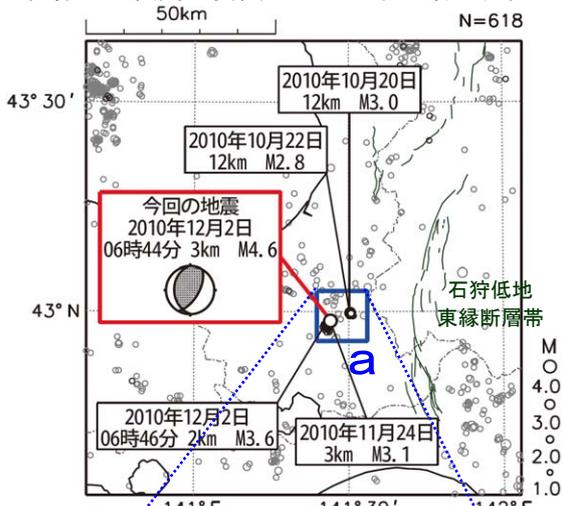
a) 12月2日に石狩地方中部で M4.6 の地震 (最大震度 3) が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

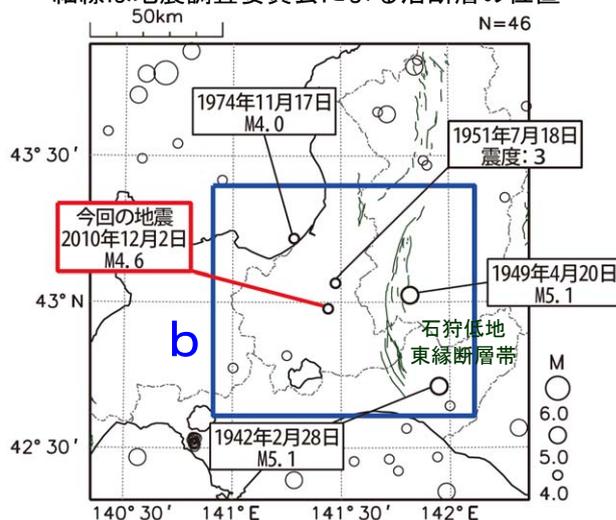
気象庁・文部科学省

# 12月2日 石狩地方中部の地震

震央分布図  
(2001年10月1日～2010年12月31日、  
深さ0～30km、M $\geq$ 1.0)  
2010年10月以降の地震を濃く表示  
細線は地震調査委員会による活断層の位置



震央分布図  
(1923年8月1日～2010年12月31日、  
深さ0～60km、M $\geq$ 4.0)  
細線は地震調査委員会による活断層の位置

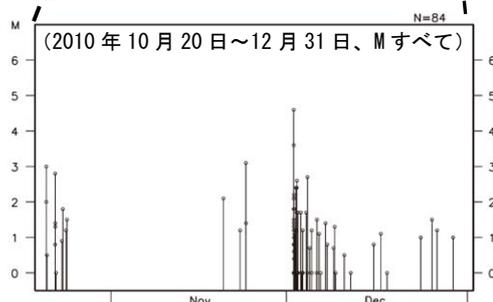
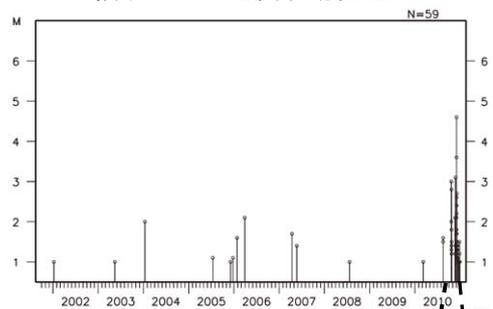


2010年12月2日06時44分に石狩地方中部の深さ3kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。この地震の後、震度1以上を観測する地震が6回発生している(12月31日現在)。この地震により建物破損や斜面崩落などの被害があった(札幌市清田区、北広島市による)。札幌管区気象台が実施した現地調査によると、震源に近いところでは局所的に震度4～5弱相当の揺れがあったものと推定される。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、2010年10月20日から10月24日と11月20日から11月24日にややまとまった地震活動があった。これらの活動以前にはM3.0以上の地震は発生していなかった。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が2回発生しているが、M6.0以上の地震は発生していない。なお、今回の地震の震央付近では1951年7月18日に震度3を観測する地震(参考値:M4.5)が発生している。

領域 a 内の地震活動経過図



領域 b 内の地震活動経過図

